

もみじ

107



発行：放送大学福島学習センター
機関誌

〒963-8025

郡山市桑野1丁目22-21

TEL 024-921-7471

いわきサテライトスペース

TEL 0246-22-7318

<https://www.ouj.ac.jp>

－もみじの由来－

福島学習センターの建物は、もみじ館と呼ばれ、郡山女子大学発祥の地である。青葉の頃、紅葉の時期それぞれに美しい色どりが心をなぐさめる。当センター機関誌の名称としてまことにふさわしい。

重要!

お知らせ



◆面接授業や学習センター等の重要な情報については、システムWAKABA及び福島学習センターウェブサイトに掲載いたしますので、必ず週に1度はチェックするようにしてください。

◆学習センター閉所日について

福島学習センター及びいわきサテライトスペースの閉所日

(2023年度から、いわきサテライトスペースの閉所日は祝日等以外、月・火曜日となりました)

毎週月曜日及び祝日・10月15日(火)・11月24日(日)・12月29日(日)～31日(火)

◆通信指導について

通信指導については『学生生活の葉』(学部64ページ、大学院64ページ)で必ず確認してください。実施方法は2024年第2学期より、原則Web提出となります(郵送提出科目のみ郵送提出)。履修科目の通信指導問題は10月上旬に授業共有ファイル(システムWAKABA⇒授業サポート⇒授業共有ファイル)にアップロードされます。

提出期間はWeb通信指導による提出の場合、2024年11月7日(木)10:00～11月28日(木)17:00(郵送による提出の場合、2024年11月14日(木)～11月28日(木)必着)です。郵送提出問題が11月7日(木)までに届かなかった場合は大学本部(043-276-5111[学生サポートセンター])に連絡してください。

◆学生証・駐車場利用許可証の発行について

学生証は福島学習センター・いわきサテライトスペースともに、10月4日(金)から発行をいたします。詳しくは『利用の手引き』で確認してください。また、福島学習センターの駐車場を利用する場合についても、『利用の手引き』にて確認してください(なお、福島学習センターウェブサイト内の「アクセス」で駐車場利用許可証交付願がダウンロードできます)。

◆機関誌『もみじ』及び『利用の手引き』の配布方法について

配布方法については、福島学習センターウェブサイト内の「機関誌紹介」(下記URL)に配布方法が掲載されています。配布希望の方はウェブサイト参照の上、お手続きをしてください。
<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukushima/about/magazine.html>



「考古学者の時間」

會田 容弘

放送大学福島学習センターのゼミは「人類進化」をテーマに進めている。現在ネアンデルタール人まで到達した。彼らは30万年前から3万5千年前までヨーロッパに生存していた。その前はアフリカの初期人類の話で、最初の石器は330万年前のケニアのロメクウィ3遺跡で発見されているなどという話しをしている。

ある時、ゼミ生の方から「先生の時間に対する観念とはどのようなものか」との質問を受けた。咄嗟に「私の時間は積み重なるのです。」と答えた。同時代に生きていると、過去の出来事は年齢で示すことができる。自分が何歳の時、そしてそれを暦年に換算する。生まれる前は西暦が一本化されているので、便利である。しかし、西暦以前になると、どうやって年代を決めるか。さらに、文明以前になると年号を決める手がかりすらない。

我々考古学者にとって、時間は流れるものではなく、積み重なるものなのである。上にあるものは新しく、下にあるものは古い。頭の中には遺跡の地層が見えている。これは地質学者ニコラス・ステノンが唱えた「地層累重の法則」である。考古学者はこれにのっとり、古いものを掘り出すために、より深く土を掘る。遺物が出るまで掘る。この感覚が時間を遡る観念である。この時間は今から何年前という時間ではない。

一方で、人間は「時の流れ」と言い、時間を川の流れの如く感じる。鴨長明は、「行く川の流れは絶えずして」と言い、時の流れの傍観者のようである。「よどみに浮ぶうたかたは、かつ消え、かつ結びて、久しくとどまりたるためしなし。」個々の事象は時間の川に流されてゆく。それを語るのが歴史のようでもある。

考古学者は深く深く掘り進めることで、過去の出来事に会う。土をどかせば、キラキラ光る石器。この石器は3万年間、私に掘り出されるのを待っていたのだ。3万年前の人類が石を割り、使い、残していったのだ。まさに過去の石器作りの動作連鎖がそのままそこにある。積み重なる時間を直観することは難しくない。土を掘るという労働が加わることで、考古学者の時間旅行には肉体的な感覚もともなう。

因みに鴨長明の見た賀茂川が運んだ厚い堆積層を京都市埋蔵文化財センターの展示で見ることができる。賀茂川に運ばれた礫や砂の間層に過去の京都人の生活面がある。1000年の都以前からの人類の営みの痕跡である遺物が重なっているのが見られる。長明もこれを見ていれば、世界観が変わったかもしれない。泡沫ではない、人為物の積み重なる確たる人間の歴史が見えるのである。

テーマ 「ホモ・サピエンスの ユーラシア大陸への展開」



會田 容弘 先生

会場 福島学習センター

講義概要

アフリカ大陸からユーラシア大陸に進出する。ヨーロッパからロシア平原まで展開したホモ・サピエンス、ネアンデルタール人はイベリア半島にその最後の痕跡を残す。ヨーロッパの後期旧石器時代について、新しい研究結果からホモ・サピエンスの生活を検討する。

- 1 10月19日(土) 13:00~14:30
ヨーロッパに最初に現れたホモ・サピエンスと先住民ネアンデルタール人の居住遺跡を検討する。
- 2 10月26日(土) 13:00~14:30
ヨーロッパのシャテルペロニアン及び同時期の居住遺跡の諸特徴を遺構や石器、石器製作技術、骨角器から検討する。
- 3 11月2日(土) 15:00~16:30
ヨーロッパのオーリナシアンについて居住遺跡の諸特徴を遺構や石器、石器製作技術、骨角器、芸術作品から検討する。
- 4 11月9日(土) 13:00~14:30
ヨーロッパのグラベティアンについて、居住遺跡の諸特徴を遺構や石器、石器製作技術、骨角器、芸術作品から検討する。
- 5 12月15日(日) 13:00~14:30
ヨーロッパのソリュートレアン、バデュキュリアンについて、居住遺跡の諸特徴を遺構や石器、石器製作技術、骨角器、芸術作品から検討する。
- 6 12月15日(日) 14:40~16:10
ヨーロッパのマグダレニアンについて、居住遺跡の諸特徴を遺構や石器、石器製作技術、骨角器、芸術作品から検討する。
- 7 1月11日(土) 13:00~14:30
マグダレニアンの代表的遺跡であるパンスヴァン、エチオール、ヴァルベールの古民族誌的研究成果から旧石器人の生活復元を検討する。

テーマ 「社会心理学を軸に 身の回りを眺める」



五十嵐 敦 先生

会場 福島学習センター

講義概要

またまた日本心理学会刊行「心理学ワールド」の記事を、参加された皆さんと読み解きたいと思います。各回取り上げる記事は、日本心理学会のホームページからダウンロードできます。事前に目を通しておいていただくと、皆さんとの対話もより一層楽しめるかと思えます。時には脱線しながら、担当者も一緒に学びたいと思います。興味のあるテーマの回だけでも気楽にご参加ください。

- 1 10月13日(日) 13:00~14:30
「集団間関係と多文化共生社会の実現」
心理学ワールド97号(2022)
- 2 10月19日(土) 10:00~11:30
「男女格差とダイバーシティ社会への移行」
心理学ワールド97号(2022)
- 3 11月10日(日) 10:00~11:30
「女性リーダーが立ち向かう困難と希望」
心理学ワールド105号(2024)
- 4 11月30日(土) 10:00~11:30
「リーダーシップ論のパラダイムシフト」
心理学ワールド105号(2024)
- 5 12月7日(土) 10:00~11:30
「関係性のリーダーシップから
見えてくる個人と組織の力学」
心理学ワールド105号(2024)
- 6 12月8日(日) 10:00~11:30
「集団を区別する」
心理学ワールド90号(2020)
- 7 12月22日(日) 13:00~14:30
「迷惑なお客様と遭遇したら…」
心理学ワールド105号(2024)

—ゼミの受講について—

ゼミは、客員教員がテーマに沿って授業を行います。

ただし、面接授業とは違い、一方的に授業をすすめるものではありません。学生さんと対話をしながら授業を行っていきます。

1回ごとに行われていますので、途中からでも参加できます。ゼミを受講する場合の申し込み・授業料は不要です。正規の単位にはなりません。積極的な参加をお待ちしております。

※都合により、日程が変更になる場合があります。その都度、館内に掲示しお知らせいたします。なお、日程の確認は電話での問い合わせも可能です。

テーマ 「ロジスティクスのOR」



石川 友保 先生

会場 福島学習センター

講義概要

オペレーションズ・リサーチ(OR)は、問題解決のための科学的手法です。ORは様々な分野で使うことのできる手法であり、その1分野に「ロジスティクス」があります。本ゼミでは、ロジスティクスにおいて、どのようにORが使われているのかを学びます。

- | | | |
|---|--------------------------|------------------------|
| 1 | 10月6日(土)
10:00~11:30 | ロジスティクスにおける
ORアプローチ |
| 2 | 10月20日(日)
10:00~11:30 | 拠点立地計画 |
| 3 | 11月2日(土)
13:00~14:30 | 建設日程計画 |
| 4 | 11月17日(日)
10:00~11:30 | 流通在庫計画 |
| 5 | 12月8日(日)
13:00~14:30 | 物流設備計画 |
| 6 | 12月22日(日)
10:00~11:30 | 物資配置計画 |
| 7 | 1月12日(日)
10:00~11:30 | 荷役作業計画 |

テーマ 「英国の文学を通して社会と文化と人びとを読む(その4)」



高田 英和 先生

会場 福島学習センター

講義概要

今学期も、引き続き、近現代の、英国の、(児童)文学を読みます。文学テキストを通して、時代背景および社会/文化的な事象(友愛、成長、逃避など)を同時に深めていきます。また、映像等を用いて文学作品の受容について、さらには、可能であれば(児童)文学の成立とその意義に関して、考察します。授業では、各自、予習してきたものをもとに、質疑応答・ディスカッション等の活動を、主体的に行っていきます。

- | | | |
|---|--------------------------|------------------------------------|
| 1 | 10月12日(土)
10:00~11:30 | はじめに
—授業概要の説明、作品/作者とその時代について |
| 2 | 10月26日(土)
10:00~11:30 | 英文学と社会①
—田舎と都会 |
| 3 | 11月2日(土)
10:00~11:30 | 英文学と社会②
—子どもと動物 |
| 4 | 11月16日(土)
10:00~11:30 | イギリス文学と文化①
—友愛と金 |
| 5 | 12月7日(土)
13:00~14:30 | イギリス文学と文化②
—成長と逃避 |
| 6 | 12月21日(土)
10:00~11:30 | 人びとの/とEnglish Literature
—国民と国家 |
| 7 | 1月11日(土)
10:00~11:30 | おわりに
—さまざまな国、社会/文化における受容について |

テーマ 「風評克服の体験は 応用できるのでは？」



山田 紀浩 先生

会場 いわきサテライトスペース

講義概要

1学期と同様に、各回の小テーマについての問題提起の後に質疑応答によりその議論を深めることをします。この地は震災以降13年が過ぎましたが、被災と復興から得た体験は蓄積されているはず。特に浜通り地方は風評被害からの克服が大きなテーマでした。この風評問題から得た教訓は震災復興ばかりではなく様々な社会問題の克服過程においても応用されるのではないかと思います。一緒に議論を深めてみましょう。

- | | | |
|---|--------------------------|----------------------|
| 1 | 10月5日(土)
10:00~11:30 | はじめに
—社会と好奇心について— |
| 2 | 10月26日(土)
10:00~11:30 | 風評被害と対応について |
| 3 | 11月2日(土)
10:00~11:30 | 圧力と対応について |
| 4 | 11月16日(土)
10:00~11:30 | ヘイトと対応について |
| 5 | 12月7日(土)
10:00~11:30 | リーダーシップについて |
| 6 | 12月21日(土)
10:00~11:30 | 不信・不安から信頼・安心へ |
| 7 | 1月11日(土)
10:00~11:30 | まとめ
—社会と人びとについて— |

学生サークル紹介

Book Club

「Book Club」に参加して

Book Club 清田 直樹



「Book Club」は原書(英文)による英米文学の名作を味読することを目的に、英語ゼミの当日に月2回程度実施しております。読書をする中で、名文に接し、親しむことで言葉を深く知り、時代の流れも読み取れ、追体験することができ、何か新しいことの創出にもつながること、さらに日本語の持つ感性豊かな面にも気づき、日本語と漢字の奥深さも感じることもできるとの思いもあり、「Book Club」に参加しています。

かつて、モース著『THE MOON AND SIXPENCE(月と六ペンス)』からは、「他人がどのように思うとも、人生で一番重要なのは、自分が一番やりたいことをやれ」、という考えについて学び、更に『Wuthering Heights(嵐が丘)』では、北アイルランドの自然環境の中で繰り広げられる人間関係を激しく描いた恋愛小説で、愛について考えさせられました。このように、いろいろな英文小説を取り上げ、味読してきたところですが、現在は、従来とは違った面から本を選択し、輪読してきており、読書が悦楽のものになるよう実施しております。

「Book Club」では昨年(令和5年)より小説類のものでなく、日記を素にしたスコットランドの古書店主ショーン・バイセル著『THE DIARY OF A BOOKSELLER』に取り組んでおります。この書店は、今では10万冊の在庫を擁するスコットランド最大の古書店となり、書店振興のためのウィングタウン・ブックフェスティバルを主催(今では年々規模を拡大した結果、その所在地ウィングタウンには世界中から本のもつ文化を愛する観光客が訪れるようになりました)しているショーン・バイセル(古本屋を購入した2001年当時は30歳)が、その地方最大の書店になる過程で、気難しくひねくれたユーモアの持ち主である店主を見てきた従業員や常連客から、本を書くことを強く勧められたのを機に、2014年から一年間書き綴った日記をまとめて2017年に出版し、瞬く間に世界的ベストセラーになったものです。自由自在な口吻がこの本の最大の魅力となっています。現在、令和6年1学期終了時点で全体の6割ほど読んできましたが、この本から得たものが多々あります。店に訪れてくる客について分類していますが、例えば、決まった本を探している客に在庫がないと言ったとき、それに構わず、なぜその本が欲しいのかを微に入り細に入り延々と説明する人が結構いること、また、ベストセラーと言われるものを好む人は後塵を拝するよりは波頭に乗っていたい人、また、本物の読書家は少なく、良書とくだらない本を見分けられる客は10%に満たないと話しています。真の読書家は、名文に親しむことにより言葉づかいを学び、筆者のその時の精神の充実を掴み、心の豊かさをもくみ取ることができるようです。

この本に関連して、『町の本屋という物語(奈良敏行著、三砂慶明編)』や2002年に女性3人がエジプトのカイロに書店「ディワーン」を創業した中で、女性への風当たりが強い中、その奮闘と苦悩の日々を振り返った書『シェルフ・ライフ』を読むことも楽しいかと思っております。

アマゾンなどの影響により、経営が苦しく副業に精をだしている書店も多くみられるようですが、日本では喫茶室・読書室を設け、棚のレンタルなどの工夫、さらに最近ではお酒や食とともに読書も楽しむことができるなど、書店が身近なものになるように工夫している店も出てきております。現在、無書店自治体の割合が高いのは沖縄県56.1%で、福島県47.5%は全国2位の状況ですので、私たち自身が積極的に文字に触れ、豊かな生活を築きたいものです。

「Book Club」の活動を通じて、今後とも日本と違う価値観や文化に少しでも多く触れることができればと思っております。



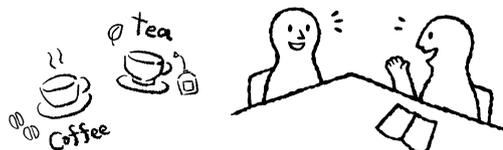
— 所長カフェのご案内 —

所長カフェはコーヒー・紅茶を片手に気軽に参加できるゼミです。月1回中下旬の木曜日か金曜日、13時30分～15時00分ぐらいで開店します。

「興味・関心のあること、疑問に思っていること等を自由に語り合いたい」、「調べてレポートにまとめてみたい」、「卒業研究にチャレンジしてみたい」等々と考えている方は少なくないかもしれません。ただ、実際に始めようとしてみると、「テーマをどのように設定したらいいのかわからない」、「自分なりの見方や考え方を持てない」と悩んでいる方もいるのではないのでしょうか。こうしたことに一人で向き合うのは簡単ではありません。そこで、2学期も所長カフェを開店し、一人一人が立てた問いや調べてきた事柄を相互に共有しながら自分なりの見方を探し・つくり・発展させる機会としたいと思います。

一緒に挑戦してみませんか。少し覗いてみようという方も歓迎します。関心のある日のみの参加でも構いません。お待ちしております。

- 10月25日(金) ガイダンスと交流
- 11月22日(金) 第1回 興味・関心を語りあう
- 12月19日(木) 第2回 課題の整理
- 1月30日(木) 第3回 課題の発展
- 2月20日(木) 第4回 発表・ラウンドテーブル



面接授業 開設科目一覧

2024年度2学期福島学習センター開設科目

ナンバリング	科目区分	時間	科目名	担当講師	実施日	定員	受付期限
2647079 320(中級)	専門科目 心理と教育	1時限～4時限 (9:30～16:40)	心理学実験 1	木暮 照正	10月12日(土) 10月13日(日)	24	受け付けません
2648318 320(中級)	専門科目 自然と環境		発電と電力供給	千葉 玲一	10月12日(土) 10月13日(日)	24	受け付けません
2648180 110(初級)	基盤科目	1時限～4時限 (9:30～16:40)	改訂・問題解決の進め方	秋光 淳生	10月19日(土) 10月20日(日)	24	受け付けません
2648270 320(中級)	専門科目 人間と文化		文化施設論	仲田佐和子	10月19日(土) 10月20日(日)	24	受け付けません
2648245 320(中級)	専門科目 生活と福祉	1時限～4時限 (9:30～16:40)	栄養教育と栄養情報	岡部 聡子	10月26日(土) 10月27日(日)	24	10月24日(木) 受け付けません
2648288 320(中級)	専門科目 人間と文化		声楽曲と音楽修辞	磯部 哲夫	10月26日(土) 10月27日(日)	24	10月24日(木) 受け付けません
2648210 320(中級)	専門科目 生活と福祉	1時限～4時限 (9:30～16:40)	健康寿命延伸のための生活と健康	金子依里香	11月9日(土) 11月10日(日)	15	11月2日(土)
2648202 220(中級)	導入科目 自然と環境		地球環境史ー地球の誕生から現在	佐藤 佳子	11月9日(土) 11月10日(日)	24	11月2日(土)
2647117 320(中級)	専門科目 心理と教育	1時限～4時限 (9:30～16:40)	心理検査法基礎実習	木暮 照正	11月16日(土) 11月17日(日)	24	11月9日(土)
2648296 320(中級)	専門科目 人間と文化		彫刻入門ー彫刻の鑑賞と表現ー	黒沼 令	11月16日(土) 11月17日(日)	20 15	11月9日(土)
2648253 320(中級)	専門科目 社会と産業	1時限～4時限 (9:30～16:40)	日常生活とつながる「行政法」	垣見 隆慎	11月30日(土) 12月1日(日)	24	11月22日(金)
2648229 320(中級)	専門科目 生活と福祉	1時限～4時限 (9:30～16:40)	食べ物と健康	小林 澄枝	12月7日(土) 12月8日(日)	24	11月30日(土)
2648261 320(中級)	専門科目 社会と産業		家族・地域と農村ジェンダー	千葉 悦子	12月7日(土) 12月8日(日)	24	11月30日(土)
2648237 320(中級)	専門科目 生活と福祉	1時限～4時限 (9:30～16:40)	調理方法と食品衛生	影山 志保	12月14日(土) 12月15日(日)	24	12月7日(土)
2648300 320(中級)	専門科目 心理と教育		みんなでハッピー！表現あそび	長久保和子	12月14日(土) 12月15日(日)	24	12月7日(土)
2648199 120(中級)	基盤科目 外国語	1時限～4時限 (9:30～16:40)	健康生活に関する基礎的な英語	柴田 尚子	12月21日(土) 12月22日(日)	24	12月14日(土)

※敬称略。放送大学Webページや面接授業時間割表冊子などでシラバスの内容をご確認ください。

2024年度2学期いわきサテライトスペース開設科目

ナンバリング	科目区分	時間	科目名	担当講師	実施日	定員	受付期限
2648334 320(中級)	専門科目 生活と福祉	1時限～4時限 (9:30～16:40)	身近な社会福祉	宮村りさ子	10月12日(土) 10月13日(日)	24	受け付けません
2647109 320(中級)	専門科目 心理と教育	1時限～4時限 (9:30～16:40)	心理学実験 3	大原 貴弘	10月19日(土) 10月20日(日)	24	受け付けません
2648350 320(中級)	専門科目 社会と産業	1時限～4時限 (9:30～16:40)	図解による原価計算入門	三浦 秀樹	10月26日(土) 10月27日(日)	24	10月24日(木) 受け付けません
2648369 320(中級)	専門科目 人間と文化	1時限～4時限 (9:30～16:40)	人間の行動と文化	李 和貞	11月9日(土) 11月10日(日)	24	11月2日(土)
2648377 320(中級)	専門科目 情報	1時限～4時限 (9:30～16:40)	Excel実務演習	竹内 茂	11月16日(土) 11月17日(日)	24	11月9日(土)
2648326 120(中級)	基盤科目 保健体育	1時限～4時限 (9:30～16:40)	ライフステージと運動の実践	木次谷 聡	11月30日(土) 12月1日(日)	24	11月22日(金)
2648342 320(中級)	専門科目 心理と教育	1時限～4時限 (9:30～16:40)	日常生活に活かす心理学	櫻庭 真弓	12月14日(土) 12月15日(日)	24	12月7日(土)

※敬称略。放送大学Webページや面接授業時間割表冊子などでシラバスの内容をご確認ください。

福島学習センター・いわきサテライトスペース開設科目に係る 面接授業追加科目登録申請について

～まだ空席がある面接授業(スクーリング)について履修者を追加募集しています～

●面接授業について

面接授業(スクーリング)は、教室などで教員から直接受ける授業のことをいいます。面接授業は全て、1科目1単位です。全科履修生は、卒業するために面接授業又はオンライン授業の単位を20単位以上修得する必要があります。選科・科目履修生は必修ではありませんが、自分の学習したい内容にあわせた面接授業を受講することができます。空席のある科目について追加で科目登録ができますのでご案内いたします。

教科書・参考書について

教科書は講義の中で使用するものです。必ず各自で購入してください。教科書がないと授業だけでなくレポートの執筆にも影響することがあります。

参考書は必ず購入しなければならないものではありませんが、講義を理解するうえで参考になるものです。学習センター図書室で閲覧できるものもあります。

学生教育研究災害傷害保険について

要保険加入の科目は「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄学習センターにて加入してください。

開設科目の確認

- ・面接授業開設科目一覧
- ・面接授業時間割表[北海道・東北ブロック]
- ・放送大学Webページ
- ・システムWAKABA
- ・学習センター掲示

※福島・いわき以外で開設の面接授業については開設する学習センターに問い合わせてください。

●申し込み方法

空席を確認してください

空席発表 令和6年10月11日(金) 15時

●開設科目の空席状況が発表になります。

学習センター・サテライトスペースの掲示板・放送大学Webページ・電話(024-921-7471)で確認できます。

希望する面接授業の事前申請をしてください

事前申請期間 令和6年10月11日(金)～16日(水)

●郵送、Googleフォームまたは直接来所して事前申請をしてください。

電話・FAX・Eメールによる受付はできません。

	来 所	郵 送	Googleフォーム
必要なもの	科目追加登録申請書 学生証(学生証持参なら代理人でも可)	科目追加登録申請書 (学生証写し添付)	なし
申請方法	福島学習センター及びいわきサテライトスペースへ学生証を持参して来所する	福島学習センターへ封書の表に「科目追加登録申請書在中」と朱書きし郵送	学習センターのウェブサイトの「お知らせ」からGoogleフォームのURLをクリックして、必要な項目を入力してください。

事前申請期間

追加登録発表

追加科目登録者を決定します

●事前申請者に対し、申請の結果(可否)を登録開始日の10月17日(木)にキャンパスメールでお知らせいたします。

キャンパスメールの確認方法がわからない方は、事前にお問い合わせください。

上記以後、追加科目登録期間が変わります

10月～1月開講の授業：10月17日(木)～科目ごとに定められた追加登録受付期限日

授業料について

●授業料の支払について

納付は学習センター窓口又は郵送でお願いします。なお、追加科目登録受付期間中、空席が生じている科目については、先着順で受付いたしますので、授業料を添えて申し込んでください。また、お釣りのないようにご準備ください。

●授業料を郵送する場合

- 【授業料】 ◆現金書留又は郵便為替 6,000円
【返信用封筒】 ◆宛名明記
◆110円切手添付
◆長形3号

追加科目登録受付期間

